

川根本町 図書室だより

12月

2023年12月号

- ・文化会館図書室(小長井)
- ・山村開発センター図書室(上長尾)
- ・移動図書館車やまびこ号:川根本町内7コース
- TEL: 0547-59-3106(文化会館)
- TEL: 0547-56-2231(山村開発センター)

- ☆ 開室時間:午前9時～午後5時
- ☆ 休室日:月曜日・第3日曜日(17日)・年末年始(28日～1/4)
- ☆ やまびこ号巡回コースは



かわねフォン、町のホームページでご確認いただけます。
なお、年間予定表は図書室で配布しています。

新 着 図 書

『窓ぎわのトットちゃん 続』

黒柳徹子 著 講談社

42年ぶり、待望の続編!

文



国内で800万部、全世界で2500万部を突破した、大ベストセラー『窓ぎわのトットちゃん』。世界中で愛されている、あのトットちゃんが帰ってきた。泣いたり、笑ったり.....トットの青春記。

『線状降水帯 ゲリラ豪雨からJPCZまで』

小林文明 著 成山堂書店

豪雨豪雪の謎

山



線状降水帯および冬の線状降水帯とも言われるJPCZ(日本海寒帯気団収束帯)について、その位置付けを整理し、概念をわかりやすく解説。豪雨豪雪をもたらす線状降水帯のメカニズムを紐解いていきます。

※所蔵状況 文化会館図書室 **文** 山村開発センター図書室 **山**

探せる



川根本町
インターネット図書室



インターネットに接続可能な端末から「川根本町インターネット図書室」にアクセス。



本の検索

書名

著者名

出版社

分類記号

検索

見つけた

図書室窓口へ

※検索結果からは文化会館/山村開発、どちらの図書室に所蔵があるのかわかりません。図書室受付にお申し付けください。

見つからない

県内の他図書館から資料を取り寄せることができるかもしれません！
図書室窓口へご相談ください。

書名等のキーワードを入力して検索します。

更に自分で探す・・・「おうだんくんサーチ」で検索



静岡県横断検索システム

おうだんくんサーチ



見つけた

図書室窓口へ

川根本町図書室を通して借りることができます！

※資料によっては、閲覧や貸出ができない場合があります。

静岡県内の公共図書館、大学・専門図書館などの所蔵する資料を一括して検索できるシステムです。書名や著者名などのキーワードを入力して検索すれば、県内の図書館が所蔵している資料を探すことができます。

裏面へ続く

◎ 新着図書



川根本町
インターネット
図書室
ホームページ



図書だより
バックナンバー

「川根本町インターネット図書室」では新刊の詳しい情報や蔵書の検索が可能です。

文化会館図書室所蔵	山村開発センター図書室所蔵
<p>● 『あなたが誰かを殺した』 東野圭吾 著 講談社 閑静な別荘地で起きた連続殺人事件。愛する家族が奪われたのは偶然か、必然か。残された人々は真相を知るため「検証会」に集う。そこに現れたのは、長期休暇中の刑事・加賀恭一郎。――私たちを待ち受けていたのは、想像もしない運命だった。</p>	<p>● 『運び屋円十郎』 三本雅彦 著 文藝春秋 約束の物は何があっても届け切る。それが〈運び屋〉。腕のいい〈運び屋〉として江戸の街を駆け回る円十郎だったが、荷を運んでいたある夜、襲撃を受ける。それは大きな災厄の始まりに過ぎなかった…。</p>
<p>● 『ジャパン・ディグニティ』 高森美由紀 著 産業編集センター 22歳の美也子は津軽塗職人の父と、デイトレーダーをしているオネエの弟との三人暮らし。父のもとで下積みをしなが、美也子は少しずつ腕を上げていき、弟の勧めで、オランダで開催される工芸品展に打って出ること…。</p>	<p>● 『リカバリー・カバヒコ』 青山美智子 著 光文社 新築分譲マンション、アドヴァンス・ヒル。近くの公園にある古びたカバの遊具・カバヒコには、自分の治したい部分と同じ部分を触ると回復するという都市伝説が。アドヴァンス・ヒルの住人は、悩みをカバヒコに打ち明ける…。</p>
<p>● 『邂逅の滝』 遠田潤子 著 光文社 紀州の山間の小さな町にある美しい滝、紅滝。その滝には運命の恋と信じた相手に裏切られた姫の、哀しい伝説があった。現代から、大正、江戸、安土桃山、そして南北朝へと、いびつな螺旋を描きながら繰り返す、切なく凄まじい恋の物語。</p>	<p>● 『こんな感じで書いてます』 群ようこ 著 新潮社 いまだに優雅には書けません――。四十余年にわたり書き続けてきた著者が綴る、書きはじめの苦しみ、誹謗中傷のやり過ごし方、前期高齢者になってからの変化、そしてお金より大切なこと。</p>
<p>● 『からさんの家 伽羅の章』 小路幸也 著 徳間書店 詩人で小説家で画家、女優だったこともある三原伽羅。東京・根津にある彼女の古い洋館に下宿する個性的な面々との共同生活を描く家族小説。</p>	<p>● 『剣、花に殉ず』 木下昌輝 著 KADOKAWA 自分独自の「剣」を求める雲林院弥四郎は、関ヶ原合戦の九州戦線・石垣原の戦いで宮本武蔵と出会い、天啓を得た。やがて江戸に出た弥四郎は剣の道の極みを志す友垣と交わり高みを目指す…。</p>
<p>● 『なにができる?』 キボリノコン ノ作 PHP研究所 木がとんとんざくざくと形を変えていくと…!? 「なにができる?」というワードとともに、木がおいしそうな食べ物に大変身!</p> 	<p>● 『おいしいおいしかくれんぼ』 村田夏佳作 アリス館 おいしそうな食べ物の中に、いろいろな犬たちがかくれんぼ。どこにいるのかな? 「かくれんぼ」「みつけた」の繰り返ししが心地よい絵本。</p> 



『最強の野菜スープ 40人の証言』 前田浩 著 マキノ出版

一年続けて分かった。すごいスープの効果とは?



抗がん剤の世界的研究者が考案した最強の野菜スープ。免疫力と抗酸化力でがん予防はもちろん、感染症、糖尿病、高血圧、肥満、シミ等に威力を発揮します。

葉物野菜、根菜、キノコ類、イモ類、果物等何でもいので、5～10種類程度を洗って切って水で30～60分煮るだけで簡単に作ることができます。(野菜と水の分量は1対3が目安) そのまま飲んでもいいし、ミキサー等でポタージュにして飲んでもいいし、ほのかに甘みがあるので味付けをしてもなくてもOK。余った分は冷蔵(凍)庫で保存します。

この本に出会ってから、私は毎朝1杯の野菜スープを一年以上飲み続けています。お通じもほとんど毎日あり、体重も2～3kg減りました。以前はよく立ちくらみがしていましたが、それも良くなりました。血圧も少し高くなりかけたのですが、今は正常値です。他にもいろいろ変化を感じてきています。効果に個人差はあるかもしれませんが、『最強の野菜スープ』おすすめです。

図書室スタッフH

山村開発センター所蔵